

H16_ 大都市都市公園にかかる基礎的データの収集再整理と共有化

調査項目 大都市都市公園にかかる基礎的データの収集再整理と共有化

調査年次 平成16年度(5次調査) 章番号〔 〕

目的

平成3年度に蓄積された都市公園実態調査データをアップデートし共有化を図るとともに、平成9年度の都市公園緑地に対する市民アンケート調査の経年変化を把握し公園施策展開の基礎資料とする。

概要

各都市にデータのアップデートと新たな項目である「管理団体の状況」の入力(CSV形式)を行い、大都市における都市公園の実情の総合的な把握と共有化を行った。

結果

都市公園調査データの項目

平成3年度調査における各都市の都市公園データを最新の情報に更新するとともに、その後開設した都市公園について追加を行った。

新たに管理団体の項目を付け加えた。

管理団体の状況

札幌市 大半が直営管理で、一部外郭団体管理。

仙台市 公園数では大半が直営管理だが、面積では直営と外郭団体が管理ほぼ同数。

さいたま市 全て外郭団体管理

千葉市 全て直営管理。

川崎市 (未記入)

横浜市 公園数・面積とも大半が公園愛護会による管理。

京都市 (未記入)

大阪市 箇所数では直営と公園愛護会が同じ程度で最も多いが、面積では直営によるものが多い。

神戸市 公園数では愛護会と直営によるものが多くほぼ同数となっているが、面積では「直営」、「外郭団体」、「愛護会」の順になっている。PFIによるものも一箇所ある。

広島市 公園数では大半が直営による管理となっているが、面積では直営と外郭団体管理がほぼ同数となっている。

北九州市 (未記入)

福岡市 公園数では大半が外郭・愛護団体による管理となっているが、面積では外郭団体管理が多くなっている。

都市公園アンケート調査の準備

各都市ごとにまとめた分析を行うための有効票300表程度を確保することを目標とし、平成9年度調査の回収率が約30%であったことから、各都市1000通を配布するものとする。

平成9年度における調査票を基本に、選択肢の一部見直し・追加と、これからの公園管理に関する設問を追加した調査項目を作成した。

課題

調査結果の反映等

- ・都市公園基礎データは、(社)日本公園緑地協会のホームページから会員のみ閲覧可能としてデータベースを公開している。(平成17年度())で都市公園アンケートの結果を分析)

調査項目 大都市都市公園にかかる基礎的データの収集再整理と共有化

調査年次 平成16年度(5次調査) 章番号〔 〕

キーワード

都市公園データベース、意識調査項目

事例公園等